

瑞穂市で活躍する女性に聞く「男女共同参画」

市では「『おもいやり』『ささえあい』から始まる瑞穂の夢のまちづくり」をスローガンに、男女がお互いを尊重し、性別に関わりなく個性と能力を活かして充実した生き方ができる社会づくりを目指しています。

今回は有限会社高田水産の高田すみ代さんにお話を伺いました。

テーマ：「感謝の気持ちを忘れずに」

①今の仕事をはじめたきっかけ

建築会社で社内結婚した相手の家業が鮎の養魚場でした。夫が養魚場を継いで以来、一緒にやっています。同居の曾祖母が「子守りは大変、子守り一役だよ」と言ってくれたので子どもたちが小さな頃は家事育児に専念させてもらい感謝しています。

②仕事のやりがい

健康でおいしい鮎を育てて、皆さんに喜んで頂けることがやりがいです。農業では、『女性が農業経営に関与すると収益率が上がる』という統計があるそうです。その統計に便乗して、経営にも意見を言ったり、鮎のつかみ

どり場を作ってもらったりなどやりたいことをやらせてもらっています。

③仕事の目標

鮎の塩焼きを食べた子どもたちが大人になって地元を離れても、「小さい時鮎のつかみどりしたなあ、鮎食べたなあ」とふるさと岐阜・瑞穂を思い出してもらえるような店になりたいと思います。



鮎のつかみどりが人気です

皆さんへの応援メッセージ!

自営業をしていた私の実家は、母が朝から晩まで仕事をして家計を支え、料理などの家事はすべて昭和一代生まれの器用な父が担うという家でした。

今の女性は、家事も育児もその上仕事も、と担う役割が多くて大変です。支え合えるパートナーを見つけて人生を楽しく過ごしてほしいと思います。



高田すみ代さん(写真左端)



●問い合わせ 総合政策課 ☎327-4128 FAX 327-4103
✉sougou@city.mizuho.lg.jp

瑞穂市
男女共同参画



人の動き (4月末現在)

🏠 世帯数 22,188 世帯 (前月比 53世帯増)

👤 人口 55,309 人 (前月比 67人増)

👦 男 27,594 人 (前月比 32人増)

👧 女 27,715 人 (前月比 35人増)

広告